

杜のはじまりワークショップ in OHSHIMA

～大地と木々と風と水と共に～

第二回 開催のお知らせ

杜のはじまりワークショップ第一回は、天候にも恵まれ、島内外からの参加者の方々と共にひらかれました。心より、ありがとうございます。

今回は主に、のこぎり鎌などを使って風の通り道をつくる作業をしました。ひとりひとりが風になったつもりで行う“風の草刈り”作業は、人間も自然の一部ということを改めて実感しながらの気づかい作業でした。

第一回の様子を OHSHIMA OCEAN SALT(有)のホームページへアップいたしましたので、ぜひご覧ください。(URL <http://o-oceansalt.com>)

第二回以降、この場所がどのように変化していくのか、とても楽しみです。

ぜひ一緒にこの変化を体感しましょう。

すべてでひとつ

ひとつですべて



記

日時 : 2013. 9. 20. 13:00 ~ 2013. 9. 21. 13:00

タイムスケジュールの詳細は、参加者に別途お伝えいたします。

場所 : 東京都大島町元町字野地 万立浜より徒歩すぐ

内容 : 座学・現場での作業

服装 : 長袖・長ズボン・長靴・軍手・帽子・首元にタオルなど

※草刈りなどやぶに入る作業もありますので、肌を覆う服装をおすすめします。作業場のすぐ近くに宿泊施設「万立荘」がありますので、そちらで着替え等させていただきます。

持ち物 : 長靴・軍手・タオル・ノコギリ鎌・移植ゴテ

参加費 : 一人13,000円

含・ワークショップ参加費、宿泊費、温泉入浴券、20日夕食、21日朝食、21日昼食

ユニバー・シティ オオシマ

申し込み先 : UNIVER-CITY OHSHIMA

Mail ohshima@000univer-city.org

電話 04992-2-2815

この地球で人も動物も植物も大地も含めたすべての存在性と共に、「学びと遊びと仕事と生活を一つの場で織りなす」をコンセプトに、UNIVER-CITY OHSHIMA(ユニバー・シティ オオシマ)では、すでにある豊かな恵みを楽しみながら持続可能な暮らしを実践しています。

杜のはじまりワークショップでは、OHSHIMA OCEAN SALT(オオシマ オーシャン ソルト)の海水濃縮装置であるドームの新たな建設に際し、日本各地の現場の自然と向き合い、スコップや移植ゴテで、時には重機で本来の大地の息づきを再生してきた矢野智徳さんをお迎えして、建設予定地の実質的な環境整備作業を共に学びながら実践します。

それは、風から剪定や草刈りを習い、そこに住む動物たちの動きから風の通り道を知り、自然の木々の様子から目には見えない地中の空気や水の動きをよむ、といった生の自然との対話を通して落ち着いて学ぶ作業でもあります。

これは地球の傷みと生の現場を通して向き合い、自然の息づきに耳を傾け続けてきた矢野智徳さんと、鍼灸師でもあり人間の体に必要不可欠な塩を作り続けてきた阪本章裕とが交流したことにより生まれたワークショップです。



「大島は、東日本の南端の島でありながら、その自然全体を生のパノラマで一望できる場所であり、海から山までの生態系を凝縮した環境を持つ最適な環境学習の場です。」とおっしゃる造園家・環境再生士である矢野さんは、北海道から沖縄までを徒歩で回った経験を活かし、独自の視点で環境をみています。

「潮の干満によって大地は息をしています。コンクリートを張り巡らせたことで大地は呼吸がしにくくなっており、そこに根を張っている草や木、その中で生きている微生物、虫、そして、農作物やそれをいただいている私たちにも影響があります。コンクリートが悪いということではなく、自然の循環に沿ったコンクリートの使い方を実践する必要があります、すでにコンクリートで四方を囲まれている場所ですら、あきらめなくていいのです。」と唱える矢野さんから、人間が生活を営む上で建物を建てる際にも、そこにすでにある自然とどのように折り合いをつけ、共に生きるか、その方法を学びます。それは、島全体の環境保全につながることであり、また、島にとどまらず全国につながる学びの作業です。ぜひ一緒に学びましょう。

その他、ご不明な点がございましたらお気軽にご相談ください。

ユニバー・シティ オオシマ

主催 UNIVER-CITY OHSHIMA

オオシマ オーシャン ソルト

協賛 OHSHIMA OCEAN SALT(有)